

平成 28 年 黒部市教育委員会 6 月定例会 議事録

日時 平成 28 年 6 月 24 日 (金) 午後 1 時 30 分～ 3 時 10 分
会場 黒部市役所 201 会議室

出席者 教育長 国香 正稔
教育委員 大丸 勝男 (教育長職務代理者)
教育委員 熊野 勝巳
教育委員 川崎 正美
教育委員 前田 潤
教育部長 御囲 泰晃
事務局次長・学校教育課長 鍋谷 悟
スポーツ課長・フルマラソン推進班長 魚谷八寿裕
図書館長・図書館構想推進班長 中谷 松憲
学校給食センター所長 椿 悟明
こども支援課長 霜野 好真
学校教育課 学校教育班長 金山 努
生涯学習課 社会教育班長 横山 栄人
生涯学習課 主幹 川端左起子
生涯学習課 主幹 佐々木隆一
学校教育課 課長補佐・庶務係長 神保 竜

欠席者 生涯学習課長・ジオパーク推進班長 西中 雅博

(会議冒頭「市民憲章」朗唱)

教育長 只今から、黒部市教育委員会 6 月定例会を開会します。初めに「議事録の署名について」は、教育長の私が署名します。次に、「議事録の内容について (教育委員会 5 月定例会議事録)」訂正・質問等がありましたらお願いします。(質疑なし)

無いようですので、記載のとおりとし、私が署名いたします。

教育長 次に「教育長報告」をいたします。

1 所管事務の状況報告について

(1) 第 33 回カーター記念黒部名水マラソン (5 月 29 日 総合公園～市内一円)

・委員の皆様には、前日の前夜祭も含め開会式等に出席いただきましてありがとうございました。出場者が約 1 万人、応援する方も含め黒部に多くの方々が集まる大きな大会であり、大変ありがたいことだと思いました。

(2) 第 8 回黒部市女性議会議員当選証書付与式 (6 月 23 日 市役所)

・新聞にも取り上げていただきました。男女共同参画という立場からも応援していきたいと思えます。

2 出席した会議の概要報告について

(1) 黒部市小中学校統合対策検討委員会 (5 月 25 日 市役所)

・庁内組織の会議であります。中学校の統合に向けた通学対策について、全庁的に検討していくためのものであります。

(2) 公益財団法人黒部市吉田科学館振興協会理事会 (5 月 26 日 吉田科学館)

・市長が理事長となっています。27 年度の実績等について報告がありました。

(3) 黒部市図書館協議会 (6 月 1 日 図書館)

(4) 立山黒部ジオパーク協会総会・講演会 (6 月 4 日 立山町)

- ・2020年までの世界認定を目指し活動しているものであります。
- (5) 黒部市議会6月定例会(6月6日～22日 本会議場)
- (6) 黒部市教育振興協議会(6月8日 市役所)
- ・教育委員会の事業等について、それぞれの立場から意見をいただく協議会であります。

3 所管事務に関する問題・情報等について(児童・生徒及び教職員の安全・安心に関すること)

(1) 児童生徒の事故等(3件)

- ・5月17日(火)午前7時25分頃

自転車で登校中の中学2年女子生徒が、堀切新の路上(三叉路交差点)で、出勤途中の市内小学校教諭が運転する自家用車と接触した。診断の結果では、特に異常は見られなかった。

- ・6月2日(木)午後6時45分頃

自転車で下校中の中学1年女子生徒が、前沢地内の前沢南交差点で、自転車を制御できずに赤信号で交差点に進入し、ガードレールに衝突して負傷した(左手首骨折)。下り坂でブレーキをうまくかけることができなかった。幸い車がいなくて大事に至らなかった。

- ・6月23日(木)午前8時頃

自転車で登校中の中学3年男子生徒が田家新地内の路上で車と接触した。自転車は損傷したが本人に怪我はなかった。運転手は止まって生徒の名前を尋ねたが、車はそのまま走り去ったということで、警察はひき逃げ事件として捜査している。

(2) 教職員の事故等(1件)

- ・5月17日(火)午前7時25分頃
(児童生徒の事故等と同様のため略)

(3) 不審者等の情報

[不審者情報](1件)

- ・5月26日(木)午前7時40分頃

三日市新牧野東交差点付近で、登校中の小学1年女子児童2名と2年男子児童が、歩いてきた男とすれ違う際に「どけ!」と怒鳴られ、なぐられそうになった。男の特徴は、背が高く、サングラス、長い灰色のコートを着用し、茶髪であごひげがあったとの情報。

[クマ・イノシシ情報]

- 5月21日(土)午前11時頃

宇奈月町下立地内(宇奈月中学校から南東約200m地点)で住民が子グマ1頭を目撃

- 5月30日(月)午後1時頃

宇奈月町内山地内(うちやま公園付近)地元住民が子グマ1頭を目撃

- 6月3日(金)午後3時頃

阿古屋野地内(熊野神社付近)地元住民が子グマ1頭を目撃

- 6月4日(土)午後2時頃

窪野地内(熊野神社から南約50m地点)地元住民がクマ(成獣)1頭を目撃

- 6月14日(火)午後3時45分頃

山田地内(パークゴルフ場付近)地元住民が子グマ1頭を目撃

- 6月16日(木)午前3時30分頃

田家新地内(鷹施中学校から東約500mの住宅地)車両運転中の男性がイノシシ(成獣)1頭を目撃

このほか、17日以降本日(24日)までに、3件のイノシシの目撃情報が寄せられており、クマも多いが今月に入りイノシシの出没が相次いでいる状況です。

(4) いじめ(5月報告分)

認知件数は、小学校7件で、悪口やあだ名を言うケースであり、児童への指導により6件は解消済み、1件は継続的に指導し見守っている。中学校では、認知件数2件で、相手を疎外するような事例で、生徒、保護者面談により解消済みである。

以上であります、何かご質問等がありましたらお願いします。

委員

(児童生徒の交通事故等の2件目) 自転車の制御ができなかったということですが、制御できないくらいの坂道なのですか。(どこなのか)

学校教育班長

場所は、下垣内前沢線を横断し、前沢パークタウンへ向かう下り坂で、普通なら止まれる程度の坂道です。通常は自転車を降りて横断しているそうですが、小柄な子で少し自転車運転が苦手な部分もあり、その日はブレーキをうまくかけられなかったということです。

委員

中学校での自転車点検や乗車指導はどのようにされているのですか。

学校教育班長

毎年4月、入学してすぐに車体点検と併せて、乗り方の指導を実施しております。

教育長

ほかにご質問ありませんか。

委員

不審者情報についてですが、警察では捜査しているのですか。

学校教育班長

もちろん警察にも届け出ており、捜査いただいておりますが特定されていません。

教育長

ほかにご質問ありませんか。

(なし)

教育長

それでは先に進めます。次第の5番、報告に移ります。

まず「報告の1 平成29年度国・県に対する重要要望事項について」説明願います。

教育部長

平成29年度国・県の予算編成に向けた市の重要要望事業として、教育委員会からは、次の4件を提出する予定としております。(要望実施日：6月30日)

1 立山黒部地域のユネスコ世界ジオパークの認定と世界文化遺産登録について

(促進要望)

要望先は県知事政策局と県教育委員会であります。

これは促進要望となっておりますが、昨年までは、「立山・黒部地域の世界文化遺産登録について」と題し、世界文化遺産登録をメインとし、世界ジオパーク認定の取組みも併せて配慮願いたい旨の要望でありました。

しかしながら、世界文化遺産登録については、県は「信仰」と「電源開発」をはずし、砂防事業に特化したい旨の意向であることから、今回は、世界ジオパークの認定の取組みをメインにした要望となっております。

立山・黒部地域の世界文化遺産登録については、立山黒部を愛する会が推進していることにも配慮し、世界ジオパークに認定が、日本が世界に誇る砂防事業を代表とする「立山・黒部」の世界文化遺産の登録に向けた大きな一歩となるという表現で世界文化遺産登録にも触れています。

2 黒部市立桜井中学校の建設事業について(促進要望)

要望先は、県が教育委員会、国が文部科学省であります。これは促進要望として昨年

度に引き続き要望するものであります。

桜井中学校は建設（S35.9月竣工）から50年以上が経過し、老朽化が著しく、大変危険であることに加えて、中学校再編計画により、平成32年度までに宇奈月中学校との統合を目指しており、統合校として早急な整備が求められています。記載のとおり、平成27年度から校舎棟建設に着手し、29年度からは体育館棟、30年度からはグラウンドを含む外構工事を予定しております。

平成32年度の統合に間に合うよう整備促進に向け要望するものであります。

3 小学校の「空調設備設置工事」について（継続要望）

要望先は、県が教育委員会、国が文部科学省であります。継続要望であります。

昨年度の要望では、東日本大震災に対する復興支援やそれに伴う耐震化の促進ということから、大変厳しい状況という回答をいただいております、H28年度については市単独事業で整備しております。

H29年度に予定している小学校5校の空調設備設置工事、宇奈月小、桜井小、若栗小、荻生小、村椿小についても大変厳しい状況には変わりはないと聞いていますが、氷見市が国の補正予算で採択となったという例もありますので、今回も継続して要望するものであります。

4 小中学校再編にかかる財政支援及び適切な人員配置について（新規要望）

要望先は県教育委員会で、新規要望であります。

この要望については、本年4月の市町村長会議において、市長から発言されている事項であり、重要要望としてもあげさせていただきました。

小中学校の再編を進めておりますが、国の遠距離通学対策に係る財政支援だけでは、通学費の負担軽減をはじめ、歩道や防犯灯の増設、富山地方鉄道の駅舎改修など安全で安心な通学環境の整備など十分な通学対策を講じられず、学校再編の推進に大変苦慮している状況であることから、通学関係経費に対する県費による財政支援をお願いするものであります。

また、学校再編は、児童生徒を取り巻く環境に大きな変化をもたらすため、児童生徒の心のケアにもきめ細かく対応していく必要があります。統合校の桜井小学校に1名増員していただいておりますが、今後中学校の統合を控えておりますので、継続していただけるよう統合校に対する手厚い教員配置の制度化について要望するものであります。

教育長

ただいま説明がありましたが、何か、ご質問はありませんか。

委員

(H26年度開校) たかせ小学校には増員されましたか。

教育部長

いいえ。今年度開校の桜井小学校からです。

教育長

ほかにありませんか。

(なし)

教育長

特にないようでありますので、次に「報告2 第33回カーター記念黒部名水マラソン大会の結果について」報告願います。

スポーツ課長

去る5月29日開催されました第33回カーター記念黒部名水マラソンにつきましては、天候にも恵まれ無事終えることができました。昨年に引き続きゲストランナーに高橋尚子さん、寺沢徹さんをお迎えし大会を盛り上げていただきました。

気温は、9時スタート時点で20.5度、12時時点で24.5度でありました。

エントリー数10,542名、受付者数9,532名は、過去最高となり、完走者の割合は、91%(8,636名)で、前回の93%を若干下回りました。レース各部門の入賞者中、黒部市選手

は次のとおりです。(順位、氏名等省略)

マラソン男子の1位は、招待選手のリオデジャネイロ五輪モンゴル代表、セルオド・バトオチル選手でした。

救急搬送者数は、9名が市民病院へ搬送され、うち3名が入院しましたが、翌日には回復し全員が退院しました。このうち、ゴール手前で心肺停止状態となった方が1名いましたが、ゴール付近の救護所に待機していたドクターの処置により、その場で呼吸が戻り、その後病院に搬送され処置を受けました。

次に反省点ですが、レース後の記録証が発行できないというトラブルがありました。また、会場でふるまっていた“鍋”の材料が不足する事態となりました。

大会を終えた参加者の反応ですが、「ランネット」では、規模が7,000人以上のレースでは、91.3ポイントと評価されており、全体で10位となっています。(前回は9位)

後日、大会スタッフとして携わりました市職員に対し、運営上の課題、改善点等についてヒアリングを実施しており、この結果を次回につなげていきたいと思いをします。

教育長

何かご発言はありませんか。

委員

市内小中学生が参加しやすくするために、参加費を下げるなどの優遇措置のようなものを検討できないでしょうか。特に中学生は、レースへの参加、ボランティア活動、応援などで関わっていますが、やはり参加するということが一番良いことだと思っています。準要保護や要保護の割合が6%前後ということを見ると、参加したいが難しい生徒もいると思います。また、部活動単位で全員参加としたい場合も、お金が絡む関係で積極的に参加を勧められない状況もあります。例えば、保険料のみとし、タオルやTシャツなどを配布しない方法もあると思います。難しい面もあるかと思いますが、ご検討をお願いします。

スポーツ課長

まずは、実態調査からはじめ、必要であればさらに検討したいと思いをします。

教育長

ほかにありませんか。

委員

市内小中学生が参加しやすくするという点については、私も同感です。以前、市外の方から黒部市内の体育館やプールは、市民と市外の利用者の利用料金が同じで使いやすいという意見を聞いたことがあります。現在は、料金制度が改正されたということですが、やはり、使いやすい、“参加しやすい”ということが大事だと思いをします。

小中学生が名水マラソンに参加しやすくするという意味では、無料でもいいくらいだと思いをしております。

委員

小中学生がたくさん参加する中で、熱中症対策についてももう少し指導いただければと思いをします。運動部などで、理解している子どももいると思いをしますが、運動に慣れていない子や特に小学生は、水分補給についてどれぐらい水分を摂れば良いのか自分で判断できない子も多いと思いをしますので、そういう面での指導をお願いしたいと思いをします。

教育長

ほかにありませんか。

(なし)

教育長

先へ進めます。「報告3 黒部市議会6月定例会一般質問・答弁要旨について」報告願いをします。

教育部長

6月14日、15日に行われました市議会一般質問について、教育委員会に対する質問、答弁要旨について報告します。代表質問が新樹会伊東議員と日本共産党谷口議員の2人、個人質問は、谷口、村井、辻靖雄、山田、成川、橋本議員の6人から質問をいただいで

おります。今回から個人質問については、一問一答方式が導入され、一括方式のどちらかを選択することができるようになりました。辻靖雄議員及び橋本議員以外は、一問一答方式による質問でありました。大項目が8人で9項目、中項目は21項目でありました。それでは簡単に概略を説明します。

◎代表質問・伊東景治議員

〔大項目2〕未来の黒部を育む「人」づくりについて

〔小項目1〕教育大綱に対する所見と黒部の生徒の特長は

〔答弁要旨〕教育長：人を前面に出し、基盤となる家庭地域教育を学校教育の前に位置づける、立山黒部世界ジオパーク認定への取組を明記するなど黒部らしい大綱と感じている。黒部の生徒の特長は、礼儀正しく落ち着きがありのびのびと活躍している。

〔小項目2〕3年生までの少人数学級実施における教育現場の状況は

〔答弁要旨〕教育部長：①児童一人ひとりに対するきめ細かい指導の維持、②社会性、道徳性を育む時期における支援体制構築に役立つ、③学習面、生活面での児童の活躍の場が広がる、④時間的、設備的に効率よく学習できる、⑤室内スペース、精神的なゆとりができる、などの声があり、大変有効な制度と認識している。

〔小項目3〕小学校全学年35人学級の実施とその場合の市の負担

〔答弁要旨〕教育長：市単独で6学年すべて少人数学級の実施には高いハードルがある。次年度で想定すると、市では3学級増となり、仮に1人6,000千円とすると18,000千円の人件費が必要。また、学級担任が、県費負担教職員か市採用かで不公平感が生じる可能性もあり、これまで通り、英会話講師、学校図書館活動推進員、スタディ・メイト、スポーツエキスパート等の拡充により、支援していくことが現実的と考えている。

〔小項目4〕教職員の業務のあり方を現場の声から考える

〔答弁要旨〕教育長：学校では、社会の期待と要請に応え、様々な活動を引き受けており、教職員の多忙化が深刻な問題となっている。多忙化解消に取り組むよう啓発しているが、成果を得るのは難しく、児童生徒と向き合う時間を確保するのに苦労しているのが実態。学校教育の充実に向け、現場の声を聞きながら、改善に向け支援していきたい。

〔小項目5〕中学校統合に係る地元協議の状況

〔答弁要旨〕教育部長：市では、中学校統合にかかる職員出前講座を開催し「黒部市立小中学校再編計画」に基づく統合の組合せや通学対策に関する基本的な考え方について示しており、小中学校PTAで6校、自治振興会で7地区で開催され、来月には田家自治振興会で2回目となる出前講座が予定されている。残る地区等も順次開催していく。

〔小項目6〕中学校統合に係る校区の組合せに対する住民の理解

〔答弁要旨〕教育部長：再編計画では、現在の中学校区を引き継ぐことを基本方針としており、保護者や地域の皆様には、概ねご理解をいただいているが、鷹施中学校、宇奈月中学校の関係者には、通学対策の詳細について、さらに協議を重ねていく必要がある。

〔小項目7〕中学校統合に係る通学対策としての荻生駅の整備

〔答弁要旨〕市長：宇奈月地区から120名あまりの生徒が富山地方鉄道を利用しての通学となる。宇奈月地区、荻生地区からは、安全で安心な電車通学の環境整備が強く求められており、今後、駅舎、ホーム、トイレその他の要望について富山地方鉄道と協議を始め、スピード感を持って取り組んでいく。

〔小項目8〕中学校統合に係る高志野中学校校舎の改修計画

〔答弁要旨〕市長：平成32年4月統合に向け、29年度に実施設計、30年度・31年度の2か年にかけて校舎改修を実施する予定。

〔小項目 9〕 18 歳選挙権に係る小中学校の取組

〔答弁要旨〕 教育長：小学校では「社会科」、中学校では「公民」の授業において、本物の投票箱を用いた模擬投票を行うなど、選挙制度全般についての学習を行っている。

◎代表質問・谷口弘義 議員

〔大項目 1〕 災害対策

〔小項目 2〕 学校体育館の耐震補強

〔答弁要旨〕 教育長：体育館の吊り天井、体育館の照明器具ともに、高さにより致命的事故につながるとして、文科省が発行した「非構造部材の耐震化ガイドブック」に基づき、すべての小中学校で工事を終了した。

◎個人質問・谷口弘義 議員

〔大項目 2〕 市内スポーツ施設の改善

〔小項目 2〕 土のグラウンドと全天候型グラウンドの違い

〔答弁要旨〕 教育長：利用環境面では、全天候型グラウンドでは準備作業が半減し、降雨時の利用も中断する必要がない。記録面では記録が伸びやすい傾向にある。一方、身体的コンディション面では、足腰への負担が大きく疲労を蓄積しやすいと言われている。

〔小項目 3〕 小中学校グラウンドの雑草除去、水はけ改善、照明設備の増設など

〔答弁要旨〕 教育長：グラウンドの雑草除去や水はけの改善については、現地確認や学校からの要望に基づき改修を実施。4月17日の強風被害対応に合わせ、全小中学校でグラウンドの整地と雑草除去を行った。水はけについては、グラウンド利用後のトンボ掛け等、日常管理について利用者に引き続きお願いしていく。照明設備は、現在、改善・増設の計画はない。

◎個人質問・村井洋子 議員

〔大項目 1〕 子育て支援

〔小項目 2〕 多子世帯の給食費の無料化

〔答弁要旨〕 教育部長：多子世帯の中学生の給食費の無料化は実施していないが、小学生は、学校給食費の2分の1、月額2,000円を限度として給食費助成をしている。また、経済的理由により就学困難な場合、要保護・準要保護世帯として給食費の全額を援助している。今後とも、制度のあり方について検討したい。

〔小項目 3〕 多子世帯の小・中・高校入学時支援金の支給

〔答弁要旨〕 教育部長：入学時支援金という制度はないが、小中学校では経済的理由により就学困難な場合は就学援助制度、障害のある特別支援級に通う場合は就学奨励費交付制度により、学用品や給食費等を援助、交付している。この他、奨学資金規則を定め、大学生等には月額4万円を貸付けし、高校生には月額1万円給付をしている。

◎個人質問・辻 靖雄 議員

〔大項目 2〕 市内3大公園の整備

〔小項目 2〕 市総合体育センター温水プールの改築計画

〔答弁要旨〕 市長：温水プールは、平成元年6月のオープン以来、年間を通じて利用され、利用者数は年間6万人を超えている。温水プールの取扱いについては、施設劣化度調査の結果を踏まえ、計画的な修繕を行い、既存施設の長寿命化を図っていく。

〔大項目 3〕 子育て支援の充実

〔小項目 6〕 給付型奨学金の創設

〔答弁要旨〕 市長：市の奨学資金制度は、給付型は、高校在学者を対象とし、月額1万円を給付している。貸付型は、大学等在学者を対象とし、月額4万円を無利息で貸し付

け、卒業後10年間で返済するもの。返済不能や自己破産等の例はないと認識している。
また、今年度「奨学生定住支援補助金制度」を新設し、返済金の一部を補助する制度を新設した。実質的には貸付額の4分の1を給付することになる。

◎個人質問・山田丈二 議員

〔大項目1〕文化・スポーツの振興（義務教育課程）

〔小項目1〕全国大会等出場者への支援の現状

〔答弁要旨〕教育部長：現在の支援状況は、スポーツ分野では、内規に基づき支給している。特に、小・中学生が全国大会等へ出場する場合には、派遣費として支給している。

昨年度においては21件の支給実績がある。しかし、芸術・文化の分野については、奨励費・派遣費等の規定はなく、小中学生への支援は行っていない状況。

〔小項目2〕「学習・文化」は人づくりに根付く教育

〔答弁要旨〕教育長：スポーツと同じく、芸術・文化も明日の黒部を育む教育において、必要かつ重要な要素であると捉えている。

〔小項目2〕「学習・文化部門」の支援策

〔答弁要旨〕教育長：市民の各種大会出場に対する意識高揚を図るとともにスポーツ・文化の振興並びに水準の向上を図る環境づくりは必要不可欠。早急に文化部門の奨励費等支給制度を創設したい。

◎個人質問・成川正幸 議員

〔大項目1〕「ひきこもり」施策

〔小項目1〕不登校の児童生徒に対する対応

〔答弁要旨〕教育部長：昨年度末時点で小学校は2名、中学校は24名であった。今年度は、5月末時点で小学校は該当無し、中学校は8名が不登校となっている。カウンセリングはじめ、ほっとスペースに通う子どもたちへの学習・生活指導、担任の継続的な家庭訪問などを行っている。今後も、復帰に向けた継続的な支援に取り組んでいく。

◎個人質問・橋本文一 議員

〔大項目3〕核兵器廃絶の取組み

〔小項目1〕広島市の平和記念式典への児童生徒の派遣

〔答弁要旨〕教育長：鷹施、高志野、桜井の3中学校では、修学旅行で広島を訪問している。宇奈月中学校は、昨年度より関東方面への修学旅行を実施している。広島市の平和記念式典への児童生徒の派遣は、有意義とは思いますが、人数と予算、他の行事と時期が重なるなどの課題がある。現段階では修学旅行等の機会に平和の重要性が効果的に根付くよう取り組んでいきたい。

以上であります。

教育長

大変たくさんの質問があったわけですが、全体について何かご質問はありますか。

委員

辻議員の給付型奨学金の件ですが、今年度から貸付金返済額の4分の1に対し補助する制度をつくったということです。また、これまで返済が滞っている例は無いということで大変素晴らしいことだと思います。

今年度、大学生への貸付は、13人が応募されて12人が採択されたということですが、予算的なことはわかりませんが、返済額への補助制度は、将来的には拡充していくのか、例えば10年黒部市に住んだら返さなくて良いなどです。よく高校では、卒業してから社会勉強にもなるということで、一度、県外に出て、やがて帰ってくるようなことも言っており、帰ってきたら返さなくて良いということであれば、効果も上がるのではないかと思います。

教育部長

黒部市では、年間48万ですので4年間で192万円の貸付額となります。議員の質問にある返済不能や自己破産の件は、別の奨学金制度で貸付総額が600万を超えるようなケースだと考えられます。

市が今年度から始めた補助制度につきましては、貸付金は卒業後10年間の分割返済となりますので、毎年192千円を返済していただきます。市内に在住した場合に、その192千円の4分の1を補助する、お返しするというかたちでありますので、返済しなくても良いというものではありません。その後、引き続き10年間市内に住んでいれば、最終的には貸付額の4分の1が戻ってくるという制度です。ただし、対象となるのは、今年度採択した奨学生（現在の大学等の1年生）からとなります。

教育長

実際にどれくらいの方たちが黒部に帰ってきていますか。

学校教育課長補佐

年度によって違いますが、近年ですと6割から8割が帰ってきております。ただし、あくまでも奨学金を利用した人数での数字です。

教育長

みなさんよろしいですか。それでは次に、「報告4 課等の事業報告（経過・予定）について」であります。学校教育課から順に報告願います。

学校教育課長

〔経過事業〕

○5月24日 全国中学校体育大会中央連絡会議（東京都）

・8月19日から22日までの4日間、黒部市総合体育センターで開催される全国大会の関係会議です。5月31日には、全日本中学校バレーボール選手権大会実行委員会第2回総会が開催されました。

○5月25日 黒部市小中学校統合対策検討委員会（市役所）

○6月6日 黒部市議会6月定例会（市役所）

○6月8日 黒部市教育振興協議会（市役所）

・委嘱書の交付、協議会概要、今後のスケジュールをお知らせしました。

○学校訪問（6月14日：宇奈月小、15日：たかせ小、21日：若栗小）

・5月から始まっておりますが、10月にかけて順次開催されます。

〔予定事業〕

○6月30日 平成29年度予算に対する国・県への重要要望活動（県庁）

○6月30日 富山県市町村教育委員会連合会（富山市）

○7月1日 永年勤続教職員表彰伝達式（市役所）

・20年勤続表彰が1名、30年勤続表彰が13名おられます。

○7月11日 職員出前講座「中学校の統合について」（田家公民）

・これまで小中学校PTAが6校、自治振興会が7地区で開催されており、田家地区では2回目の開催となります。

○7月27日 教育委員会7月定例会（市役所）

生涯学習課主幹

〔経過事業〕

○5月26日 公益財団法人吉田科学館振興協会理事会（吉田科学館）

○6月1日 黒部市文化財保護審議会（市役所）

・任期最初の会議となり8名の委員が再任されました。

○6月4日 第4回黒部市芸術文化祭（コラーレ）

・黒部市芸術文化協会主催により、5日までの2日間にわたり開催されたたくさんの方々が来館されました。

○6月14日 夏のさわやか運動（あいの風とやま鉄道黒部駅ほか）

・17日までの4日間にわたり、あいの風とやま鉄道（黒部駅、生地駅）、富山地方鉄道（東三日市駅、石田駅）、4中学校など8箇所において、生徒や関係団体も含め616人の

参加により実施されました。

○6月18日 ジオ&みずはくツアー（扇状地一円）

・第1回となる18日には25名の定員で21名が参加しました。今後7月から来年3月まで、季節特別ツアー2回を含み7回企画されています。

○6月23日 第8回黒部市女性議会議員当選証書付与式（市役所）

・公募委員5名、市内各種団体から推薦された女性議員18名に付与されました。人数は黒部市議会議員定数と同様としています。7月5日には組織議会、その後、各種学習会や視察を行い、10月には本会議を予定しています。

〔予定事業〕

○6月24日 青少年育成県民運動推進指導員委嘱書交付式（市役所）

・本日、午後6時30分から11名を委嘱し、その後、午後7時からじんじん祭りの巡回を行います。

○6月25日 青少年育成黒部市民会議総会（コラーレ）

・総会と併せ講演会も予定されております。

○7月 2日 第1回歴史講座「地図で見る三日市町」（歴史民俗資料館）

○7月 5日 第8回黒部市女性議会組織議会（市役所議場）

○7月22日 黒部市吉田科学館30周年記念式典（吉田科学館）

○7月23日 青少年育成黒部市民会議発足10周年記念事業

スポーツ課長

〔経過事業〕

○5月28日 第33回カーター記念黒部名水マラソン前夜祭（ホテルアクア黒部）

○5月29日 第33回カーター記念黒部名水マラソン（総合公園スタート～市内一円）

○6月19日 第11回黒部市民体育大会総合優勝旗・優勝杯返還式及びスティックリング競技（宮野体育館）

・当日を皮切りに大会がスタートしました。最初の競技となるスティックリングでは、2つのリーグに分かれ実施され、石田地区と三日市地区が各リーグで1位となりました。

○6月23日 第1回スポーツ推進審議会（市役所）

・スポーツ振興に関する施策について意見交換が行われました。

〔予定事業〕

○6月26日 第5回黒部市駅伝競走大会「たすき☆ロードリレー」（市総合公園周辺）

・小中学生と一般で構成する一部と中学生以上による二部の2種目で競技が行われます。

○7月3日、10日 第11回黒部市民体育大会（市内一円）

・中心会期となる両日、ソフトボール、テニス、卓球、相撲など、全15種目が開催されます。

○7月13日 富山県民体育大会黒部市選手団激励壮行会（総合体育センター）

・中心会期は、7月23日（土）から24日（日）の2日間となります。

図書館長

〔経過事業〕

○6月 1日 第1回黒部市図書館協議会（図書館）

○6月 1日 6月おすすめ「18歳～選挙へ行こう～」：50冊（図書館）

○6月 1日～29日 あかちゃん絵本特集：80冊（宇奈月館）

○6月 2日～26日 自然を描く いわむらかずお展：200冊（宇奈月館）

○6月 4日・18日 いわむらかずお展お楽しみ会（宇奈月館）

・2日間で大人25人、子ども39人の計64人が参加しました。

○6月9日～7日 熱戦！熱中！オリンピック：90冊（図書館）

〔予定事業〕

○7月 1日～9日 図書館も合併10周年！～黒部館&宇奈月館の便利な使い方教えます～（宇奈月館）

- 7月 9日～10日 鉄道模型であそぼう（宇奈月館）
- 7月 16日～31日 夏休み自由研究&課題図書（図書館、宇奈月館）

〔その他〕

- システム更新のため7月1日から11日までの間、図書館は休館となります。
- フェイスブックの状況
 - ・6/21現在、“いいね”（6,084人）、アクセス件数（34,572人）、海外アクセス（9カ国）
- あかちゃんタイムの状況（毎週火・土の午前9時から正午）
 - ・6/21現在、火曜日が233人、土曜日が789人、その他の曜日が1,061人で、合計2,083人。49%があかちゃんタイムを利用しています。
- 土曜よみきかせの状況（毎週土曜）
 - ・6/18現在、97回、971人（子ども532人）が参加。1回10人を維持しています。

学校給食センター所長

〔経過事業〕

- 6月13日 学校給食調査（全校）
 - ・主食、副食、牛乳について残飯の調査を実施しました。
- 6月22日 黒部市学校給食研究会（村椿小学校）
 - ・各小中学校の給食主任教諭を対象に開催しました。

〔予定事業〕

- 7月 4日 学校給食試食会（生地小、村椿小、荻生小）
- 7月15日 黒部地場産給食の日（全校）
 - ・全5回中の第1回となります。（9月、10月、11月、12月）

教育長

各課からの報告に対し、何かご質問ありましたらお願いします。

（なし）

教育長

特にないようであります。次に「報告2 その他」について、事務局から何かありますでしょうか。

生涯学習課主幹

（各種大会激励費等に関する内規について説明）

これまで、スポーツ分野では、全国大会等へ出場する場合に、個人・団体に対し激励費等を支給してきました。しかし、芸術・文化については、制度的なものがなかったことから、芸術・文化に関する全国大会等に出場する個人、団体に対する支援策として激励費等を支給する制度を創設したところでもあります。制度の概要は、対象となる大会は、文部科学省または文化庁、地方公共団体の機関が関与する全国大会・北信越等地区大会であります。小中学生に対しては派遣費を、高校生以上については、激励費を支給するものです。これまでのスポーツ分野への支援策に準じたものであります。

教育長

これは、桜井小学校の児童が囲碁の全国大会へ出場することになり、これに間に合わせようと検討してきたものであります。

教育部長

このほか桜井高校放送部の全国大会への出場も該当することになりますので、今後、桜井高校にもお知らせしたいと思っております。

教育長

次の報告をお願いします。

教育部長

- 仮称くろべ市民交流センター建設基本構想について報告
 - ・お手元には、「(仮称) くろべ市民交流センター建設基本構想策定に係る基本方針等について」、「第2回(仮称) くろべ市民交流センター建設検討委員会(市議会)」、「(仮称)

くろべ市民交流センター建設基本構想策定に係るスケジュール」、「黒部市立図書館建設基本構想（報告書）」、「施設概要」を配付いたしました。

（仮称）くろべ市民交流センターの建設基本構想の策定については総務企画部が窓口となり、準備がなされてきております。

黒部市役所庁舎跡地活用検討委員会からの提言書を受け、庁内組織の黒部市庁舎跡地活用検討会を設置し、平成 27 年度の 11 月までに議論・検討を進め、平成 27 年市議会 12 月定例会市長提案理由説明において、旧黒部庁舎跡地に図書館をコアとした複合施設、「（仮称）くろべ市民交流センター」の建設を目指すこととなりました。複合させる施設の機能は、図書館に現在の「三日市公民館」、「働く婦人の家」、「市民会館」の旧黒部庁舎周辺の 3 施設の機能に加え、新たに幼児・子どもが楽しめる「キッズスペース」を複合させる施設内容を検討しています。

これにより、「人を育て、まちをつくり、知力を育てる」ことができる、これまでにない斬新な複合施設として、更なる生涯学習、文化力の向上と市民交流及び市民協働参画の推進並びに新庁舎と連携して街中の賑わい創出が図れるものとして、市長が表明したところです。

これらの経過を踏まえ、これから策定する基本構想においては、規模、機能、施設内用、財源はじめ、あらゆる関連項目について、様々な角度から分析を加えながら、具体的方向性を示すこととされています。

そこで、来る 7 月 19 日には学識経験者や関係団体推薦の外部委員をはじめ、副市長や教育長も参画した（仮称）くろべ市民交流センター建設基本構想策定委員会が立ち上げられる予定で、これから議論を深め構想を構築していくこととなります。

もちろん教育長が策定委員会に臨むに当たっては、平成 23 年 3 月に策定されている図書館建設基本構想を基本とし、教育委員の皆様のご意見も頂戴しながら、教育委員会としての基本的な考え方を整理した上で、臨むこととしていました。

しかしながら、黒部市議会が今回の議会において、この基本構想を議決案件としたことから、急遽、市議会の任意の特別委員会である（仮称）くろべ市民交流センター建設検討委員会が 6 月 15 日に立ち上げられ、議会最終日の 6 月 22 日には第 2 回の委員会が開催され、その際に配布された資料がお手元の資料であります。

この資料はあくまでもシミュレーションであり、確定したものではありません。これをたたき台として、教育委員の皆さんのご意見も頂戴しながら、策定委員会に反映し構築していきたいと考えています。

今回は参考に資料を配布させていただきましたが、今後は、ご意見を頂戴する機会を設けたいと考えていますので、ご協力を賜りますようお願いいたします。

教育長

次の報告をお願いします。

学校教育課長

○富山県市町村教育委員会連合会（6/30）について説明

・先般よりご案内しておりますが、大丸教育長職務代理者には、理事として午前 11 時 30 分からの理事会に出席いただくこととなります。後日、旅費を支給いたします。その他の委員は、市の公用車で出発いたします。

〔集合・出発時間〕 12 時

〔集合・出発場所〕 市役所正面玄関

〔随員職員〕 学校教育係長 尾崎係長

・なお、教育長は、市の平成 29 年度予算に対する県への重要要望活動に出席しますので、連合会は欠席とさせていただきます。

○根室市訪問について（8/27～29）

・8 月に予定する根室市訪問について、航空券予約の関係もあり、参加確認をさせていただきます。また、市企画政策課で作成した本日現在の行程表を配布しました。今年は姉妹都市提携 40 周年の都市でありまして、記念式典はじめ記念事業が予定されており、基本的には全体の動きの中での行動となりますが、根室市教育委員会との意見交換会の

時間等については、今後先方とも協議しながら詰めてまいりたいと思います。

教育長

質問ありますでしょうか。

(なし)

教育長

最後に「その他事務連絡等」について、事務局からお願いします。

学校教育課長

(今後の教育委員会日程について)

- ・教育委員会7月定例会
【日時】7月27日(水) 13:30 または 15:00 (※その後15時に決定)
【会場】203会議室
- ・教育委員会8月定例会
【日時】8月25日(木) 13:30
【会場】201会議室

教育長

委員には、日程確保についてお願いします。以上で、本日の会議を終わります。

傍聴人

なし

議事録調製

学校教育課課長補佐 庶務係長 神保 竜

平成28年7月27日

署名人 黒部市教育長 国香 正稔